



平成23年11月2日

各位

上場会社名 株式会社 スクウェア・エニックス・ホールディングス  
 代表者 代表取締役社長 和田 洋一  
 (コード番号 9684)  
 問合せ先責任者 取締役 松田 洋祐  
 (TEL 03-5333-1144)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	56,000	3,500	3,500	1,500	13.04
今回修正予想(B)	57,000	7,300	5,300	3,700	32.15
増減額(B-A)	1,000	3,800	1,800	2,200	
増減率(%)	1.8	108.6	51.4	146.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	68,056	5,712	3,520	1,723	14.98

#### 修正の理由

当社グループの第2四半期連結累計期間の業績は、8月に欧米で発売した大型タイトル「Deus Ex : Human Revolution」の販売やWeb、スマートフォン、SNS等の成長分野に向けたコンテンツの課金収入が伸長しました。これらの収益性の高いコンテンツの寄与が拡大したことを要因として、当第2四半期連結累計期間のデジタルエンタテインメント事業の営業利益が計画を上回る見込みとなりました。

その他の事業についても、アミューズメント事業では、施設運営の既存店売上高が前年同期を上回ったことに加え、施設運営の効率化が進展しております。

出版事業についても、大型作品の連載が前期で終了したものの、人気作品のメディアミックス展開の継続した効果等により、コミックスの販売が堅調に推移し、計画を上回る見込みとなりました。

以上を要因とした第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、四半期純利益の上方修正であります。なお、営業利益と経常利益の差異は、為替差損の発生を要因としたものです。

他方、依然として激しい環境変化の渦中にあることから、現時点で期初に開示した通期業績予想は修正いたしません。

#### ○為替差損の発生について

第2四半期において円高が急激に進行したため、為替差損が追加的に発生し、第2四半期連結累計期間にかかる為替差損は約21億円となっております。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以上